

東北大学理工系サマープログラムの授業を行いました（2026/6/23）

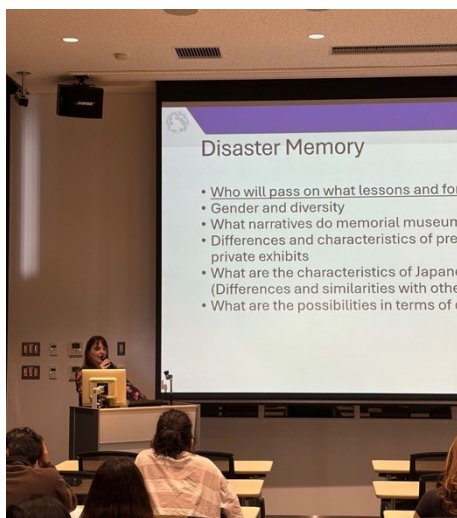
テーマ：災害科学、教育、国際交流
会場：東北大学災害科学国際研究所

2025年6月23日（火）に、災害科学国際研究所にて、東北大学理工系サマープログラム（Tohoku University STEM Summer Program: TSSP）の授業を行いました。このプログラムは、本学にて米国・英国の大学の学生を受け入れて毎年開催されているものです。今年、ワシントン大学、ペンシルバニア州立大学、ヨーク大学から、19名の学生が参加しました。

授業の前半では、当研究所の福島洋教授（防災コミュニケーション学研究分野）が、「How earthquakes and tsunamis occur」と題し、地震や津波の発生メカニズムや、2011年東北地方太平洋沖地震での地震や津波の観測データや、それらの解析からわかったことについて講義を行いました。

後半では、福島教授から災害科学国際研究所の説明があったあと、ゲルスタ・ユリア准教授（災害メモリー学分野）、ボレー・ペンメレン・セバスチャン教授（インクルーシブ防災学分野）から、それぞれ、自身の研究者としての経験や、現在の研究テーマについての紹介がありました。

授業や研究紹介の内容については大変活発な質疑応答があり、関心の高さがうかがえました。当研究所の活動や日本の災害科学への理解を深める有意義な機会となりました。



ゲルスタ准教授



ボレー教授

文責：福島 洋（防災コミュニケーション学研究分野）